



「人を結び、技を競う」

第8回コンバーティング機材・特殊印刷展

4月25日から28日の4日間、東京ビックサイトで

(株)加工技術研究会、全日本シール印刷協同組合連合会、全日本スクリーン印刷協同組合連合会、(株)ICSコンベンションデザイン、PennWell Corporation社(米国)の3社・2団体は4月25日から28日の4日間、東京ビックサイト(東京国際展示場)東1・2・3ホールにて「第8回コンバーティング機材・特殊印刷展(CMM JAPAN & JSP2007)」および「新機能性材料展2007」を同時開催する。

同展は、新製品や新技術の効果的な発表の場として、また新たな製品の改良や開発に結びつける貴重なマーケティング活動の拠点として、これまで出展者・来場者双方の参加効果を創出してきた。出展分野としては、紙・フィルムの加工機械/周辺装置、印刷機/印刷関連資材・機材など。

コンバーティングは、コーティング、プリンティング、スリッティングなど

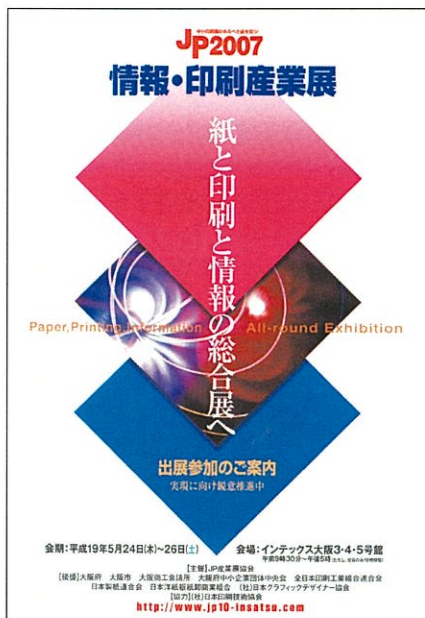
多彩な要素技術を組み合わせた「集積技術」として、日本が国際競争力を維持している情報技術、電気電子、光触媒分野をはじめ、パッケージング、農業・園芸、建築・土木、通信、電力、交通・運輸、医療・ヘルスケア、セキュリティ、環境、防災、バイオなどの幅広いフィールドで現代社会が生み出す種々雑多なニーズを充足するために活用されている。また近年では、バイオ・テクノロジー、ナノ・テクノロジーなどの分野にもその可能性を広げ、さらに注目度が高まっている。

第8回コンバーティング機材・特殊印刷展「CMM JAPAN&JSP2007」では、こうしたユーザー業界の市場動向に敏感に反応した生産機械、機器・システム、素材、プロダクツを紹介していく。

開催規模は、「新機能性材料展2007」と合わせて、244社、1,058小間となっており、会期中は5万8,000名の来場者を見込んでいる。

紙と印刷と情報の総合展へ

Paper,Printing,Information All-round Exhibition



印刷企業のあるべき姿を問う! JP2007 情報・印刷産業展

「JP2007情報・印刷産業展」は、初の製紙並びに紙流通業界とのコラボレーションはじめ、デザイン界の協力などによって装いも新たに5月24日から26日の3日間、インテックス大阪で開催される。

これまで、「プリプレス」・「プレス」・「ポストプレス」・「オンデマンド&バリアブルプリンタ」・「プレゼンテーション」という5つのゾーンに会場構成してきたが、今回は新たに「ペーパーゾーン」が加わって6つのゾーンで会場が構成される。内、「オンデマンド&バリアブルプリンタ」・「プレゼンテーション」ゾーンは、メディアプロデュース展の主管となる。

併催行事としては、印刷用紙の展示に留まらず、紙加工製品として広く社会に流通している商品のサンプルなどの展示によって、デザイン、流通および一般企業など、幅広い来場者を見込み、印刷業界はもとより、デザイン界、流通関連分野の人々を対象としたセミナー・展示会を計画している。

- (1) デザイン学校および著名デザイナーによる「紙の風合いとデザイン効果(仮題)」
- (2) 流通革命をもたらすパッケージなどの作品展
- (3) セミナーおよびインテックス国際会議場でのシンポジウム

5月24日から26日の3日間、インテックス大阪で

- 名称: JP2007情報・印刷産業展 (Japan Print2007 Grand Exhibition of Information & Graphic Arts Industries)
- 会期: 2007年5月24日(木)~26日(土)3日間
- 会場: インテックス大阪(大阪市住之江区南港北)
- 開場時間: 午前9時30分~午後5時(但し初日24日は午前10時開場)
- 入場料: 無料
- 主催: JP産業展協会
- 主催団体: 大阪府印刷工業組合・大阪府グラフィックサービス協同組合・近畿グラフィックコミュニケーションズ工業組合・大阪府製本工業組合・近畿印刷産業機材協同組合・近畿印刷工業会
- 後援: 大阪府・大阪市・大阪商工会議所・大阪府中小企業団体中央会・全日本印刷工業組合連合会・日本洋紙板紙卸商業組合・(社)日本グラフィックデザイナー協会
- 協力: (社)日本印刷技術協会